虹の松原だより

第26号
発行日：2013年3月31日
発行者：NPO法人KANNE

アサヒビール株式会社様より

アサヒビール株式会社様による「うまい！を明日へ！」プロジェクト、第6弾の寄付金贈呈式が3月23日(土)虹の松原フェスティバル内で行われました。2012年9月製造分の「アサヒスーパードライ」全飲料商品の売上1本につき1円が佐賀県に寄附され、虹の松原の再生・保全に活かされます。今回の寄付金額は126万5192円です。このプロジェクトは、自然や環境などの保護・保全活動に役立ててもらおうと全国で展開されています。本当にありがとうございました。

松原から愛をこめて…

3月23日(土)、「第1回虹の松原フェスティバル～松原から愛をこめて～」が開催されました。約200名の方に参加して頂き、また、沢山のボランティアスタッフの方にもご協力頂き、イベントを成功させることができました。

今回のメインイベントだった『松葉タワー選手権』では、優勝者には唐津シーサイドホテル様よりペア宿泊券が贈呈されました。その他にも、虹の松原内のツアーやスタンプラリー、宝さがし、クリーンレース、松ぼっくりで遊ぶコーナーなど、幅広い年齢の方々に楽しんでいただけるイベントを実施しました。

これをきっかけに、より虹の松原に親しみを持ってもらい、今まで以上に松原へ足を運んでいただけると嬉しく思います。これからもこのイベントを継続していきます!! ぜひ、遊びに来てくださいね☆

私たちは虹の松原再生・保全活動に取り組んでいます

早稲田佐賀中学・高等学校

私たち早稲田佐賀中学・高等学校では日頃お世話になっているここ唐津の地に何か恩返しできることはないかと考え、この活動に取り組んでいます。

私はこの活動に今年初めて参加させて頂きましたが、活動を終えて私は「もっとやりたい。」と強く思いました。広大な虹の松原全体から見たらほんのわずかな範囲でしたが、松葉をかき、白砂青松を自分たちの手で取り戻した時、すごくいい気持になり、なんだかようやく唐津の一員になれたような気分になりました。

微力ながら、私たち早稲田佐賀の力を結集して、今後もこの活動に取り組んでいきたいと考えております。

虹松まもるくん日記!!

～虹の松原でSTS生中継～

フェスティバルにご参加頂きありがとうございました。

【マダニについて…】

ダニ媒介性疾患の多くは、森林や草地等の屋外に生息するマダニに咬まれることにより感染します。マダニは春～秋にかけて活動が盛んになります。松原の活動に際しましても長袖・長ズボンなどで皮膚の露出をさけるなど、ダニ刺咬予防対策を心掛けて頂くようお願い申し上げます。

イベント情報

■ 虹の松原再生・保全活動■

～みんなで白砂青松を取り戻そう～

○開催日時：5月19日（日）9:00～10:30
○受付開始：8:45～
○受付場所：東の浜海浜公園
○内容：落枝拾い作業
○駐車場：虹の松原西口交差点東側駐車場
○持ち物：作業がしやすい格好・飲み物・タオル等
○雨天時：小雨決行

マツノマダラカミキリが枯れ枝から飛び出す前にみんなで枝を拾おう!!

松原でポイントを貯めよう!!

2013年度より、一斉再生・保全活動に参加して頂くと「わくわくカード」のポイントがもらえます。

「わくわくカード」とは、唐津カード会が取り扱われているカードで、お買い物100円ごとに1ポイント加算され、1ポイントから使える、地域のカードです。相知、北波多、浜玉、厳木の取り扱い加盟店でご利用いただけます。ぜひ、この機会にご入会を!!小学生以上ならどなたでもご入会いただけます。入会は無料!!再生・保全一斉活動に参加してポイントを貯めよう!!

松原探Q ～もっと虹の松原を知ろう！～

今回も素敵なプレゼントをご用意しております！

藤田羊羹本舗様より
小城羊羹（1名様）

さて、今回の問題は…コチラ↓↓

〈問題〉マツ材線虫病が原因で枯れた松はどんな状態になる？
①葉が真っ青になる。
②葉が真っ赤になる。
③見た目ではわからない。

これが最後のクイズ!!次号から新しいコーナーになるよ!!
応募はハガキかFAX、メールで♪（〆切　4月22日必着）
[必要事項]
問題の答え、住所（プレゼント発送先）、氏名（所属団体）年齢、電話番号を記載の上、当会宛にお送りください。
★前回の答えは、①マツノザイセンチュウが樹体内に侵入しているでした!!
☆前回当選者☆M・S様(唐津市)　おめでとうございます。
（有限会社すえひろ様より　おたのしみ袋）

教えて、川浪先生！【連載11】

今回はヤマモモについてのお話です。

松原内を歩くと、1～2mくらいの高さのホルトノキ(市の天然記念物―舞鶴公園)に似た樹木をよく目にします。ヤマモモの若木です。ヤマモモは、里のモモ(桃、水蜜桃)に比べて山にはえる桃で「山桃」―「ヤマモモ」になったと言われます。

成木は15～20mくらいの雌雄異株です。6月ころ小指大の黒紫色の実をつけます。甘くて美味です。その頃になると里山にとりに行きます。ヤマモモがどこにあるか知っているので、苦も無く見つけられます。木がもろく、落ちて怪我をすると治らないと聞かされているので用心します。木に登れない時は、棒で枝をたたいて実を落とします。地面にゴザを敷いたり、ボロ傘を広げて集めます。子どもにとっては、最上のおやつになり、楽しい遊びでした。鳥たちもよく食べます。糞としてばらまかれた実が発芽します。松原内で見かけるのは、これらが成長したものです。県道南側には、実のなる成木が何本もあります。梅雨頃に来ると黒赤色の実をつけた木が見られます。果実は生食の他に、ジャムや果実酒にします。薬用としても使用、楊梅皮(ようばいひ)という生薬で下痢止め、歯痛、火傷、また、樹皮は古くから染料として利用、特に魚網を染めるのに用いられました。塩水に絶える特性があるようです。

一定区画を受け持って 再生・保全活動をしてみませんか！？

再生・保全活動とは、白砂青松の美しい虹の松原に育て守って行こうという活動です。具体的には、松の落ち葉をかき集めること（松葉かき）や除草作業です。

・どなたでも活動に参加できます！
・好きな時、好きな時間に活動ができます！
・道具等も準備します！
・ボランティア証明書も発行できます！
・ボランティア保険にも加入します！
（費用は当会が負担します）

再生・保全活動登録者の動き！

【団体】 142団体（+3団体）
【個人】 44 人　　（+2人）
【人数】 5263人（+118人）　平成25年3月31日現在

3月の再生・保全活動の状況！

【団体】 のべ 14 団体
【個人】 のべ 10 人　　※当会が把握している
【人数】 のべ 392 人　　情報により

NPO法人唐津環境防災推進機構KANNE（かんね）
〒847-0013　佐賀県唐津市南城内2-6
TEL　0955-80-7060　FAX 0955-80-7061 E-mail　kanne@psc.bbiq.jp
http://www.karatsucity.com/~kanne/pine_field/

※私たちは虹の松原保護対策協議会の委託を受け、松原の再生・保全活動に取り組んでいます。